

実践を検証し、研究の成果を共有するために
—授業を振り返り、研究にしっかり取り組みたい先生方を支援します—

「リサーチメソッド講座」

宝物のような教育実践が眠っていませんか？



日々の実践の蓄積は宝物です。
先生方の授業で得られた
知見を研究として発表し、
さらに発展させましょう。

教育分野でも、さまざまな方面で知見を共有するために、「エビデンス」が重視されています。「エビデンス」とは何でしょう？

どのように日々の実践を整理し、研究をデザインすればいいのでしょうか？

日頃の実践を研究として発展させるための基礎講座です。

◆ 講座概要：1回3時間×3回開催（1回のみ参加も可）

- ① 研究論文作成にかかる基本とは
- ② 量的研究をどのようにすすめるか：課題設定～アンケート作成、主な分析手法の演習）
- ③ 質的研究をどのようにすすめるか：課題設定～インタビューの構成、評価等

◆ 日程：平成29年5月～3月

◆ 講師：大学教授、准教授 等



「エビデンス」とは（参考）

「エビデンス」は、根拠や科学的実証と訳される言葉である。近年、教育の世界でも、政策と研究の接する領域で、この「エビデンス」という言葉を多く耳にするようになった。—中略— 「エビデンス」という言葉は、科学的なデータに基づき、誰もが納得でき、かつ自ら判断が行える、透明化された情報を求める社会的な動きを象徴するものと言えよう。

（出典：「特集にあたって：教育におけるエビデンス」国立教育政策研究所紀要 第140集 p.7）

未来教育研究所学校法人会員は、学校より各回何人でも受講できます。

- ・未来教育研究所会員（正会員・賛助会員・個人会員）無料
 - ・未来教育研究所研究助成対象者 無料
 - ・一般参加 一人あたり 各回 参加費 2000円（資料代等）
- ※ 参加申込方法、内容の詳細については、別途通知します。